



みんなと 路線バスに 乗ろう

問 都市計画課都市整備係 ☎43-7082

路線バスは、通学、通勤、通院、買い物など私たちの生活を支える身近な公共交通機関です。しかし、マイカーの普及などで利用者が年々減少しているため、バスの経営状況は厳しく、路線の廃止や縮小が進んでいます。

路線バスは、マイカーを持たないかたにとっては欠かせない大切な交通手段です。市民の“足”である路線バスを、みんなで利用しませんか？

バス路線縮小・廃止・再編

現在、市内では31路線で運行され、国や県、市の補助やバス事業者の負担で維持されています。

しかし、利用者は年々減り続け、県内の乗合バス利用者数を見ても、昭和44年の約1億800万人をピークに、平成20年は1430万人と約7分の1に減少し、バス事業は赤字経営が続いています(図①)。

市では、これまで路線バスの効率的な運営を図るため、路線の統合や運行ルートの見直し、便数の縮小などを行ってきましたが、今後も利用者の減少が続くと、さらなる路線の縮小や廃止、再編が必要となってきます。

私たちに必要な交通手段

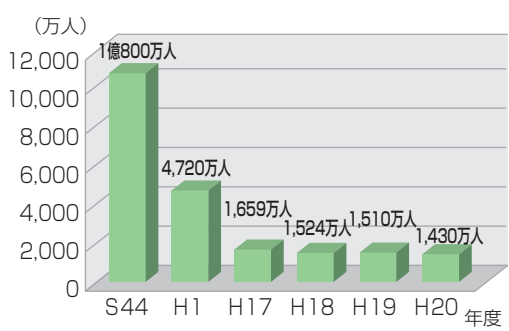
現在、多くのかたがマイカーを使用して、広い範囲で買い物やレジャーを楽しんでいます。

でも、マイカーを持たないかたにとって路線バスは大切な交

通手段であり、今はマイカーでも、将来、高齢などで車を運転しなくなったときは必要になってきます。

また、マイカーの使用を控えてバスを利用することは、温室効果ガス削減にもつながります。今後は、より利用しやすい循環バス「ハチ公号」の運行ルートや、運行していない住宅地への小型バス乗り入れなどをバス事業者と協議していきます。

図① 県内乗合バス利用者の推移



バスは便利な交通機関 ほぼ毎日利用しています

白川タマさん
(有浦3丁目)



路線バスは、車を持たない私たちには便利で大事な交通機関なんです。ゲートボールの練習で中央公民館に行くときや通院のために、ほぼ毎日バスを利用しています。

でも、昔に比べて大分便数が減ってしまったでしょ。よく沼館町内にある温泉に行くんだけど、帰りの便が1時間に1本ぐらいだから、不便になったと思っています。バスに乗って温泉に行く高齢者も結構いるし、もっとたくさん走ってくればありがたいんですけどね。

ハチ公号には結構人が乗ってるし、バスを必要としているかたが増えてきたと思うんです。これ以上便数が減らないように、みんなで利用して欲しいです。